



SCHOOL NEWSLETTER

OKINAWA PREFECTURAL NISHIHARA SENIOR HIGH SCHOOL 2016 DECEMBER

35年振りに復活!



12月3日(土)西原町さわふじ未来ホールにて「西原ミュージックフェスティバル」が開催され、本校軽音部 Fairwindy, ドロップの2バンドが熱い演奏を繰り広げ、ステージを盛り上げた。



実行委員を務める眞栄城さん(本校同窓会長)によると、復活コンサートのコンセプトは、「町民が手作りし、町民が出演し、世代を超えて楽しめるコンサート」「学生や若者が企画運営に参加することで人材育成を兼ねたコンサート」にすることだと言うことです。そして、将来「音楽シーンをコザから西原へ」という夢も語っておられました。企画段階より参加した本校軽音楽部はその夢への第一歩を踏み出しました。今後も地域に根ざし、夢を語る西高生でありたいと思います。

Backstage

35年前、西高生を中心に高校生の為の「エンドレスコンサート」が自主企画され、盛大に行われた。その当時出演した高校生には後にプロのミュージシャンになり今も活躍している方もいる。数年でその企画は無くなってしまったが、今も伝説として語り継がれている。

今回、西原町生涯学習課が窓口となり「西原ミュージックフェスティバル」として35年振りに復活した。その実行委員を本校同窓会長眞栄城 哲氏が努め、軽音部員も企画段階より参加した。



35年振りに復活 5時間の熱いステージ!!
西原ミュージックフェスティバル
=チケット好評発売中=
大人1,000円 中・高校生500円 さわふじ未来ホール12/3(土)
問合せ 西原町生涯学習課 945-5036 *フードコート「五燈」「NSBP」

第5回 SCORE! 西高自然科学部堂々のプレゼン！！

Agenda for the "SCORE! Science in Okinawa 2016: Research for Enterprise"

今 自然科学部が熱い！！

スコア！サイエンス in オキナワ 2016: 起業のための研究能力と題された大会が科学技術大学院大学で行われ、西高自然科学部2チームが出場した。普段の地道な活動が実を結び、堂々のプレゼンがなされた。プレゼン終了後には、質疑応答（時には英語）もあったが、臆することなく日頃の取組を踏まえ、しっかりと答えていた。自然科学部のこれからの活躍に大いに期待したい。



ニチニチソウの戦略的育種を目標とした花粉の特性に関する研究：2年生チーム（武内聖・安里正喜・比嘉海斗）中城湾周辺における地域密着型防災マップの作製：3年生チーム（平良美咲・屋比久公平）。



西原高等学校だより 発行 島田 純
shimadaj@open.ed.jp TEL:098-945-5418

西原町探訪

ロックシーンに多大な影響を与えたビートルズ。彼らの音楽や生き様（ライフスタイル）は、時代を超えて今も多くのの人々を魅了する。サブカルチャーから一つの（メイン）カルチャーになったといっても過言ではない。そのビートルズを生み出した町として有名な「リバプール」。ロンドン北西部に位置する港町は、栄枯盛衰を経て、現在は観光業で成り立っている。ビートルズ誕生の地としてビートルマニアの巡礼の地としてことに有名である。



2005年英国留学をしていた。休暇を利用して2度リバプールを訪れたことがある。そこで感じたのは、「こんな小さな町から4人の若者が世界へ飛び出していったのか・・・」という素朴な驚きと、「世界は広くて、でも近いんだ」「今、体感したことを早く生徒に伝えたい」という焦燥感のようなものであった。ビートルズ結成当時に演奏を行っていた「キャバークラブ」は今尚アマチュアバンドの夢の出発地点として現存する。町がもつ奥深さは、そこで息づく人々の営みと歴史が作っている。

「西原ミュージックフェスティバル」で軽音部の演奏を聞きながらふとリバプールの旅が思い出された。リバプールの「マージービート」が時間を超えて今に繋がり、心に響いた感じが

した。「キャバークラブからさわふじ未来ホールへ」「西原町が日本のリバプールになる」という夢を生徒達は担っているのかもしれない・・・。